

第7次埼玉県地域保健医療計画

『南部保健医療圏 圏域別取組』推進計画・推進状況

【重点取組：7項目】

- 1 歯科保健対策・・・P1～P8
- 2 がん医療・・・P9～P17
- 3 精神疾患医療・・・P18～P25
- 4 感染症対策・・・P26～P33
- 5 災害時医療・・・P34～P40
- 6 在宅医療の推進・・・P41～P50
- 7 医薬品等の安全対策・・・P51～P56

1 歯科保健対策

目 標 生涯を通じて質の高い生活を送ることができるよう歯科口腔に関する対策を充実します。また、歯科健診・相談体制の充実を図ります。

主 な 取 組

- ・生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実
- ・妊娠期から子育て期における母子の歯科口腔保健の推進
- ・フッ化物応用等をはじめとするう蝕予防対策
- ・在宅歯科医療サービスの充実

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市が主催して実施される健康に係る事業に参画するとともに、健康相談事業等に医師を派遣するなど、事業に積極的な支援を行うことにより、市民の健康づくりに貢献する。 ・川口歯科医師会主催の多職種連携講演会を後援していく。 <p>※新型コロナウイルス感染症対策については「がん医療と同様」</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護フェスティバルへの参加協力 【中止】 ・健康フェスティバルへの参加協力 内科医師と整形外科医師を派遣し、健康相談事業を実施する。 【中止】 ・市産品フェアへの参加協力 保健師による健康相談を実施する。 令和2年11月13日～14日 SKIPシティ
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市が主催して実施される健康に係る事業に参画するとともに、健康相談事業等に医師を派遣するなど、事業に積極的な支援を行うことにより、市民の健康づくりに貢献する。 ・川口歯科医師会主催の多職種連携講演会に後援していく。 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周病予防のための講習会の開催 ・全身疾患と歯周病との関係等の研修会の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨田歯科医師会と「M&D」研修会共催 ・蕨田歯科医師会主催の講習会への参加（令和2年度は中止）
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和3年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨田市医師会と「M&D」研修会共催 ・蕨田歯科医師会主催の講演会への参加

[川口歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市妊産婦歯科健診受診者数の増加 ・保育所・幼稚園でのフッ化物洗口実施率の増加 ・小学校・中学校でのフッ化物洗口の実施 ・障害者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の増加 ・成人歯科健診受診率の増加 ・高齢者への口腔機能維持活動の推進
関連する指標	(現状を示す指標) フッ化物洗口を実施する小学校・中学校の割合 25%
	(目標とする指標) フッ化物洗口を実施する小学校・中学校の割合 50%
年度ごとの取組実績 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティママの歯の健康教室の実施 ・フッ化物塗布を実施する保育所・幼稚園・認定こども園の評価 ・障害者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の実施 ・特別支援学校での歯科保健指導の実施 ・成人歯科健診の受診率を増やすための周知活動 ・本会が受託している介護予防事業のブロック増を目指す ・学習支援教室に於ける「子供の健口支援事業」を市内2ヶ所で実施
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和3年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティママの歯の健康教室の実施 ・フッ化物塗布を実施する保育所・幼稚園・認定こども園の評価 ・障害者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の実施 ・特別支援学校での歯科保健指導の実施 ・成人歯科健診の受診率を増やすための周知活動 ・本会が受託している介護予防事業のブロック増を目指す。 ・学習支援教室に於ける「子供の健口支援事業」を市内2ヶ所で実施

[蕨戸田歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージにおける歯科保健について充実を図ると共に、それらがシームレスに行えるよう事業を考えていくことを基本理念とすること。 妊娠期から子育て期に関しては、埼玉県・埼玉県歯科医師会作成の「お口の母子手帳」を有効に活用し、妊産婦健診や母子保健法で定められている各年代の健診にて口腔保健の啓発に努める。 15年来フッ化物応用については各行政と検討を続けているが、諸事情を考慮し、ポジティブなスタンスで取り組んでいくよう努力したいと考えている。各市共に“フッ化物塗布”については事業が少し進んできているが、今後は当地区においても埼玉県の小児う蝕予防対策事業を参考に保育園、幼稚園、小学校中学校におけるフッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。 成人歯科保健に関しては、日本歯科医師会推進の“標準的な歯科健診・保健指導”の導入や、歯科検診においては、改訂された“歯周病検診2015”を利用し進めていきたいと考えている。 障害者歯科については、「障害者歯科相談医制度」を有効活用し、障害者歯科相談医の行動を更に活性化できるよう努力したいと考えている。 (相談医による施設等の健診、研修など) 高齢者に関しては「口腔機能の向上（口腔ケア）」を中心に、公開市民講座等により啓発を行い、施設や通所サービスにおいても歯科医師会の方に委託が来るよう努力したいと考えている。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 南部保健所歯科口腔保健連携会議については、コロナウイルス感染症の蔓延により令和2年度は開催ができなかった。会議の性質上、対面方式の開催が望ましいことから、状況が許せば次年度は是非会議を再開し、埼玉県歯科医師会の地域歯科保健活動について改めて説明、周知を行っていききたい。 戸田市健康福祉の杜まつり、歯ッピー蕨についても、コロナウイルス感染症に対する懸念から、令和2年度は開催が見送られた。再開された際には、これらを通して市民への歯科口腔保健意識の啓蒙活動を、引き続き積極的に行っていききたい。 戸田市の「糖尿病性腎症の重症化予防を目的とした歯科に係る取り組み」については、コロナ禍により延期中となっているが、再開された折には糖尿病と歯周病の相関等に触れながら、対象者の当該疾患に対する理解を深められるように適宜指導を行っていききたい。 埼玉県歯科医師会主催の「埼玉県歯科口腔保健推進計画に基づく疾患別の講習会」等の周知を行い、コロナ禍においても動画配信等の利用により、講習を修了した登録医療機関を増やすことに努めた。
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期に関しては、妊産婦健診や母子保健法で定められている各種健診時に適宜指導を行い、母子双方の口腔保健の啓発に努める。 フッ化物応用については、当地区においても保育園、幼稚園、小・中学校におけるフッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたい。 成人歯科保健に関しては、日本歯科医師会推進の“標準的な歯科健診・

	<p>保健指導”の導入を進め、適切な指導のもと、口腔管理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸田市においては、コロナウイルス感染症の蔓延状況を鑑みての活動にはなるが、県事業の「糖尿病性腎症の重症化予防を目的とした歯科に係る取り組み」の対象地域に該当しているため、対象者に対して糖尿病性腎症と歯周病の相互の改善が図れるように尽力する。 ・高齢者に関しては、適切な口腔ケアの提供によりオーラルフレイルの予防、改善に努めると共に、高齢期の口腔管理の重要性の理解を図る。（公開市民講座等の開催が可能になるようであれば、それらの機会も十分に利用していく。） ・埼玉県歯科医師会主催の「埼玉県歯科口腔保健推進計画に基づく疾患別の講習会」等に積極的に参加し、疾患を持つ県民に歯科の体制を示すと共に、受診しやすい環境を整備することに努める。（コロナ禍における動画配信による講習会の視聴等に対して周知を図ると共に、可能な範囲で積極的な参加を促す。） ・歯科の側面からコロナウイルス感染症の予防に対する啓蒙を行う。（コロナウイルス感染症の蔓延に際し、口腔内を清潔で健康な状態に保つ意義を再確認するとともに、歯科治療の重要性について周知を図る。）
--	--

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>高齢者に対し、介護予防を目的とした口腔機能向上の必要性についての教育や口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能等の向上支援に関するプログラムによる口腔教室を実施する。</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 特になし</p> <p>(目標とする指標) 特になし</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で要介護認定を受けていない高齢者を対象に、口腔機能の向上を目的とした「口腔教室」を市内公民館等で14教室実施した。 (1教室6回、参加人数79人) <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～6月の全教室、7～9月教室及び10～12月教室の一部を中止した。1月～3月教室について緊急事態宣言中は、講師が電話にてご自宅で行える口腔ケアについてアドバイスをを行う形で教室を実施した。</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で要介護認定を受けていない高齢者を対象に、口腔機能の向上を目的とした「口腔教室」を実施する。 (1教室6回、市内公民館等で22教室実施予定) <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7～9月教室の緊急事態宣言中は、講師が電話にてご自宅で行える口腔ケアの方法についてアドバイスをを行う形で教室を実施した。</p>

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、第2次わらび健康アップ計画（2018～2022年度）に基づき、8020歯の健康づくり運動を推進する。 【5年間の重点的な取組（第2次わらび健康アップ計画より）】 ○歯の喪失予防のために、歯周疾患検診の受診率向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・受診票送付だけでなく、受診勧奨通知の送付を行う。 ○子どもの頃から歯を健康に保つための生活習慣を身につける。 <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子どもの歯の健康について普及啓発を行う。 ・フッ化物塗布（2歳）の受診率向上のため、未受診児への受診勧奨送付及び送付内容も工夫する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 歯周疾患検診受診率 3歳児で定期的にフッ化物歯面塗布をうけている割合</p> <p>(目標とする指標) 歯周疾患検診受診率20.0% 3歳児で定期的にフッ化物歯面塗布をうけている割合50%</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<p><歯周疾患検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率11.1%（節目） <p><20歳の歯科疾患予防推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率12.9% <p><フッ化物塗布事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率40.5%
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<p><歯周疾患検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患検診のポスターを掲示 ・節目対象者全員に歯周疾患検診受診勧奨通知を発送 ・歯周疾患検診とがん検診の受診券を一体型で通知 <p><20歳の歯科疾患予防推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望者にはパノラマレントゲン検査を実施 ・成年式に受診勧奨の看板を掲示 <p><フッ化物塗布事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座・赤ちゃん訪問・1歳6か月児健診実施時に周知

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から乳幼児期の歯科保健の推進 ・幼児歯科検診（2歳6か月児歯科健診含）の充実 各健診でのう蝕罹患を低下 ・児童・生徒のう蝕予防の推進 小・中学校での歯科保健の推進 ・成人歯科保健の充実
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 幼児歯科健康診査受診率 3歳児でのう蝕の無い者の割合</p> <p>(目標とする指標) 歯科健康診査の受診率 80% 3歳児でう蝕の無い者の割合 90%</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<p>①母子健康手帳交付時の面接にて歯周病予防の周知、ワンポイントブラッシング指導を実施</p> <p>②幼児歯科健康診査を実施。感染拡大防止策として歯科衛生士によるブラッシング指導等は、別日に予約制の個別相談を実施</p> <p>③小学2年生の親子対象に「第1大臼歯のむし歯予防」の講話、中学1年生を対象に「歯周病予防について」の講話を実施。感染拡大防止のため実技実習ではなく、小・中学校ともに模型上でブラッシング指導を実施</p> <p>④国の示す40・50・60・70歳と30歳（戸田市独自）に対し、9月～11月で成人歯科健診を実施。また9月までの30・40歳の未受診者に対して再勧奨を10月中旬に実施している。受診者 1,011人</p> <p>◎歯科健康教育（出前講座、依頼教育、健康教室）を実施 145人</p> <p>◎いきさわやか相談を実施 17人</p> <p>（新型コロナウイルス感染症の影響により4月～6月及び1月、2月中止）</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<p>①母子健康手帳交付時の面接にて歯周病予防の周知、模型上でワンポイントブラッシング指導を実施。妊婦にむけて個別の相談事業（いきさわやか相談）の勧めを行い、ブラッシング指導を実施</p> <p>②幼児歯科健康診査を実施。感染拡大防止策として歯科衛生士によるブラッシング指導等は、別日に予約制の個別相談を実施</p> <p>③小学2年生の親子対象に「第1大臼歯のむし歯予防」の講話を実施 中学1年生を対象に「歯周病予防について」の講話を実施</p> <p>④30・40・50・60・70歳の対象者に成人歯科健診を実施。30・40歳の未受診者に対して再勧奨を実施する予定 歯科健康教育（いきさわやか相談）は感染対策を行いながら実施している。 出前講座や依頼講座の実施</p> <p>⑤通いの場において、オーラルフレイル予防の講話及び実技実習</p>

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>・歯科口腔保健推進事業：会議の開催（1回／年）</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<p>・歯科口腔保健連携会議の開催について、下記のとおり計画・調整を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。</p> <p>日 程 令和2年10月15日</p> <p>参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、障害福祉課、介護保険課、地域包括支援センター等</p> <p>内 容 「埼玉県における歯科口腔保健について～新しい生活様式への対応～」 「地域在宅医療推進体制整備事業、蕨戸田地区拠点における現状」 「病院における歯科診療 アセスメントの実際 ～多職種連携の</p>

	<p>観点から～」 シンポジウム形式の質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内における歯科保健状況の把握と効果的な歯科保健事業展開のあり方を検討する場として、上記会議をどのように活用すべきか歯科医師会と検討を行った。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 歯科口腔保健連携会議の開催(予定) 日 程 令和4年1月～2月頃 参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、障害福祉課、介護保険課、地域包括支援センター等 内 容 「埼玉県における歯科口腔保健について～新しい生活様式への対応～」 「地域在宅医療推進体制整備事業、蕨戸田地区拠点における現状」 「病院における歯科診療 アセスメントの実際 ～多職種連携の観点から～」 シンポジウム形式の質疑

2 がん医療

目 標

がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会の実現を図るため、死亡原因の第1位であるがんの予防対策を推進するとともに、医療体制を充実し、がんの罹患率と死亡率の減少を目指します。また、がんに関する情報や医療資源等の情報提供体制及び相談支援体制の整備を図ります。

主 な 取 組

- ・ 全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来、禁煙支援等による予防対策（喫煙による健康被害の回避）の推進
- ・ がん検診及び精密検診の受診率並びに検診の質の向上
- ・ 地域がん診療連携拠点病院を中心とした医療機関の連携
- ・ がん患者とその家族の療養生活の質の向上

実 施 主 体

医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種がん検診の実施、検診受診率の向上 ・ 肺がん結核検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、胃がん内視鏡検診等について、市民の受診機会の拡充等を図るため、引き続き多くの医療機関で毎年6月から翌年2月（大腸がん検診、胃がん内視鏡検診は4月から翌年2月）にかけて実施していく。 ・ 肺がん結核検診、胃がん内視鏡検診については、その精度を高めるために二重読影を実施する。 ・ がんと診断されたときからの緩和ケアの推進 ・ がん登録の推進 ・ 個別健診導入により市民の利便性の向上を図る ・ がん検診の必要性和システムを、より一層広く市民へ周知していく ・ 学術講演会の開催 ・ がんに関する講演会を実施していく ・ 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例講演会、勉強会の実施 <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検診事業においては行政と連携し、市民の安全を最大限に考慮し事業を行っていく。 また、講演会については密を避けるため、オンラインでの開催を検討していく。</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肺がん検診については、116の医療機関で28,388人を実施。二重読影会は年44回開催し18,228件を読影した。 ・ 大腸がん検診については、153の医療機関で37,627人を実施。 ・ 乳がん検診についてはセット検診12の医療機関で9,704人を実施。視触診60の医療機関で5,767人を実施。 ・ 子宮がん検診については、18の医療機関で22,767人を実施。

	<ul style="list-style-type: none"> 胃がん内視鏡検診については、54の医療機関で5,259人を実施。二重読影会は年31回開催し5,259件を読影した。 市民の検診機会の拡充と健康保持の推進に努めた。 地域がん診療連携拠点病院による市民公開講座を後援 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例勉強会等の実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 各種がん検診の実施、検診受診率の向上 肺がん結核検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、胃がん内視鏡検診等について、市民の受診機会の拡充等を図るため、引き続き多くの医療機関で毎年6月から翌年2月（大腸がん検診、胃がん内視鏡検診は4月から翌年2月）にかけて実施していく。 肺がん結核検診、胃がん内視鏡検診については、その精度を高めるために二重読影を実施する。 がんと診断されたときからの緩和ケアの推進 がん登録の推進 個別健診導入により市民の利便性の向上を図る。 がん検診の必要性和システムを、より一層広く市民へ周知していく。 学術講演会の開催 がんに関する講演会を実施していく。 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例講演会、勉強会の実施 <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検診事業においては行政と連携し、市民の安全を最大限に考慮し事業を行っていく。 また、講演会については密を避けるため、オンラインでの開催を検討していく。</p>

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 乳がん検診及び精密検診制度向上のため、乳がんマンモグラフィー読影認定医を養成する。 蕨市民、戸田市民の胃がん検診と胃がん内視鏡検査の拡大。乳がん検診の充実 埼玉県医師会主催の6がんセミナーへの参加 毎年、年度末に県民健康センターにてがん撲滅に向けてのセミナーを開催している。（胃、大腸、肝臓、子宮、乳腺、肺） 地域がん診療連携拠点病院を中心とした近隣の中核病院と病診連携の会を開催する。 全面禁煙、空間分煙実施施設増加への推進
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん検診を市民に実施 肺がん・胃がん・胃がん内視鏡読影会の実施 埼玉県医師会主催のがんセミナーへの参加 がん拠点病院と連携し、緩和セミナーの実施

自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診を市民に実施 ・肺がん、胃がん、胃がん内視鏡読影会の実施 ・胃がん読影勉強会の実施（令和3年度は中止） ・埼玉県医師会主催のがんセミナーへの参加 ・がん拠点病院と連携し、緩和セミナーの実施

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会とがん医療連携推進会議の開催(術前術後の口腔ケア) ・がん関連病院との連携推進 ・川口市口腔がん検診による口腔がんの早期発見の推進 ・川口市口腔がん検診受診者の増加 ・口腔がんの啓発のための市民公開講座の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市立医療センター、博慈会記念総合病院、東京医科大学病院等の歯科口腔外科とのがん連携 ・がん患者医療連携登録歯科医療機関を増やす ・口腔がん検診の受診率を増やすための周知活動 ・会員に対する口腔がん検診のための研修会を実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市立医療センター、博慈会記念総合病院、東京医科大学病院等の歯科口腔外科とのがん連携 ・がん患者医療連携登録歯科医療機関を増やす。 ・口腔がん検診の受診率を増やすための周知活動 ・会員に対する口腔がん検診のための研修会を実施

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会会員の診療所における禁煙・分煙の徹底 ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンターと連携し、がん患者の周術期口腔機能管理を行うための認定歯科医の増加（研修1～3の終了者の増加） ・地元の病院との連携の会（研修会）への積極的な参加 ・ターミナルの患者さんに対する「口腔ケア」に対応するための研修会への参加による歯科医師のスキルアップ ・戸田中央総合病院からのがん連携紹介患者数の増加
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンター等と連携するために必要な知識を修得した、がん医療連携登録歯科医の増加を図るため、登録歯科医増加に向けて、埼玉県歯科医師会主催のDVDによる全国共通がん医科歯科連携

(令和2年度)	<p>講習会への会員の参加を促した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響により、戸田中央総合病院とのがん医科歯科連携を進めるための体制が十分に整わなかった。状況が好転した際には、同病院との連携に当たって、がん患者の周術期口腔ケア、口腔管理の体制の強化を更に積極的に進めて行きたい。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会会員の診療所における全面禁煙・空間分煙実施の徹底 ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンター等と連携するために必要な知識を修得した、がん医療連携登録歯科医の増加を図る。(埼玉県歯科医師会主催の全国共通がん医科歯科連携講習会〔今年度はWEB方式も検討〕への積極的な参加を促す。) ・コロナウイルス感染症の蔓延状況を鑑みながら、地域がん診療連携病院との連携構築を目的とした、地域内研修会への会員の積極的な参加を促し、紹介患者の増加を目指す。 ・がん治療の各ステージにおいて、口腔管理を通して合併症の予防を含めたQOLの向上に努める一方、QOLの低下した終末期の患者さんが、尊厳のある生活を送るために必要な「口腔ケア」まで提供できるよう、緩和ケア等も含めた各種研修会への参加によって歯科医師の知識習得、スキルアップを図る。

[川口薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診の啓発 ・薬局内及び敷地内全面禁煙の推進 ・がんに関する学術講演会の実施
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診啓発ポスターの掲示及び声掛けの実施 ・薬局内及び敷地内全面禁煙の表示並びに禁煙啓発ポスターの掲示 ・学術講演会の実施(いずれもオンライン開催) 令和2年10月27日「乳がんとは～診断と治療～」 令和2年12月11日「大腸がんの薬物療法と副作用マネジメント」
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診の啓発ポスター掲示及び一声運動の実施 ・薬局内及び敷地内全面禁煙の掲示並びに禁煙啓発ポスターの掲示 ・学術講演会の開催(オンライン開催) 令和3年6月8日「前立腺癌の診断と治療」

[蕨市地域薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 薬局内の全面禁煙 患者個々の薬物療法において、医薬品による重篤な副作用を回避、軽減し医薬品が関係する医療事故を未然に防ぐ。 薬剤師会や他団体主催のがんに関する講習会への参加
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 早期発見、早期治療のため、店頭において健康診断、人間ドック等の受診を勧める。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度の健康診断受診率が2割ほど低下したため、受診するよう店頭において啓蒙活動を行う。

[戸田市薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>医療機関薬剤師と連携し、がん患者の入院～退院～外来治療～在宅医療、各期における薬物治療のサポートを継続的に実施できる体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 薬薬連携会議の強化、拡充 がん患者へのサポート体制の構築 がん領域の合同研修の実施 無菌調剤対応の会営薬局の開設
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症蔓延により学術講演会の実施ができなかった。 戸田中央総合病院との薬薬連携会議再開のための協議 合同研修会再開のための協議
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> オンラインでの学術講演会の実施 定期的なDIニュース発行 戸田中央総合病院薬剤部との連携会議及びがん領域・感染症対応のためのオンラインによる会議・研修会開催 オンライン薬薬連携研修会 年2～3回(がん医療、感染症の講演を中心に) 戸田中央総合病院薬剤部との薬薬連携会議のさらなる充実 医療用麻薬提供と備蓄情報の周知のための体制構築 市民対象「がん」や「抗がん剤」に関する相談窓口設置

平成30年度～令和5年度	<p>○がん検診の受診率向上に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の個別化を進め、他の健診・検診の同時受診も図る。 ・公民館、地域、関係機関等と連携し、受診の重要性について普及啓発を図る。 <p>○禁煙を推進する環境整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未成年者による喫煙が身体に及ぼす影響などについての正しい知識の普及啓発を図る。 ・全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来、禁煙支援等による予防対策（喫煙による健康被害の回避）の推進 分煙・禁煙の取組を飲食店や店舗など民間の施設に普及啓発を図る。
関連する指標	(現状を示す指標) がん検診受診率
	(目標とする指標) がん検診受診率 肺がん：50%、胃がん：20%、大腸がん：25%、子宮がん：30%、乳がん：30%
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度受診率（蕨市独自に算出） 肺がん：39.2% 胃がん：4.5% 大腸がん：13.4% 子宮がん：13.8% 乳がん：15.1% ・広報、生涯学習カレンダー、わらび健康アップ計画情報誌等による禁煙推進の普及啓発 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大による影響：6月から実施予定であったがん検診を9月開始に変更</p>
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・受診案内を全戸配布及び個別検診対象年齢である20歳以上の女性・40歳以上の男性に個別通知し、普及啓発を図る。 ・禁煙推進の普及啓発

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 ・回覧、広報、イベント、ホームページ、SNS等で周知 ・未受診者への受診勧奨 <p>②精密検査受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話による受診勧奨 <p>③喫煙対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙、受動喫煙防止対策の実施 <p>④がん予防教育の実施</p> <p>⑤がん啓発事業の実施</p>
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
	<p>①がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 79,057人に郵送 ・広報、ホームページ等で周知

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者への受診勧奨 初回通知を送付した者のうち、対象となるがん検診(前立腺を除く)を1つでも受診していない検診がある40歳、45歳、50歳、55歳、60歳(年齢は令和2年4月1日現在)に対して郵送 10,492人 ・受診率(令和2年度 地域保健・健康増進事業報告より) 胃がん5.8%、肺がん12.4%、大腸がん8.5%、子宮頸がん22.85% 乳がん14.1% ②精密検査受診率の向上 精密検査未受診者(一次健診で要精密検査となっているが、3~4か月を過ぎても医療機関から精密検査結果連絡票が福祉保健センターに届いていない80歳未満の人)に対し、電話にて受診勧奨を行った。受診勧奨対象者(未受診者等)504人に対し、電話勧奨を757件行った(再電話含む) ③喫煙対策の実施 市内飲食店における「戸田市認定禁煙実施店」の登録店舗 現在51件 ④がん啓発事業の実施 がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間(10月)に健康情報ステーション(市内2か所)で啓発ブースを設置
<p>自己評価</p>	<p>A: ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①がん検診受診率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 ・回覧、広報、ホームページ、SNS等で周知 ・未受診者への受診勧奨 ②精密検査受診率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・精密検査未受診者(一次健診で要精密検査となっているが、3~4か月を過ぎても医療機関から精密検査結果連絡票が福祉保健センターに届いていない80歳未満の人)に対し、電話にて受診勧奨をする。 ③喫煙対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市内飲食店における「戸田市認定禁煙実施店」の登録店舗を増やす(現在51店舗) ④がん啓発事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間(10月)に、健康情報ステーション(市内2か所)で啓発ブースを設置

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間: 平成30年度~令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、新たな埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の開始(令和元年6月1日から) ・旧認証制度の認証施設に対し、旧認証制度の廃止と新たな認証制度への申請依頼を通知 ・新たな認証制度について、保健所実施の会議や研修会等を通じ周知を図り、認証施設の増加を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証施設 令和2年の認証数：3施設 令和元年からの累計数：23施設
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年9月末時点 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証施設 25施設 受動喫煙防止対策に積極的に取り組む施設を認証する「埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度」について周知を図り、認証施設を増やす。

3 精神疾患医療

目 標 心の健康づくりを図るとともに、精神保健に係る相談体制の整備・充実を図ります。また、精神障害者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活ができるよう、関係機関と連携し、地域生活支援体制づくりを目指します。

主 な 取 組

- ・精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化
- ・地域生活支援体制の整備
- ・ひきこもり対策の推進
- ・認知症対策の推進

実 施 主 体 医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会等の開催 ・認知症対策の推進 認知症診療連絡協議会の運営 認知症に係る学術講演会等の開催（認知症対応力向上研修会など） <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会を開催した。 ・認知症対策 認知症診療連絡協議会を運営した。 認知症に係る学術講演会等を開催した。 埼玉県医師会主催の認知症診療対応力向上研修会に参加した。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会等の開催 ・認知症対策の推進 認知症診療連絡協議会の運営 認知症に係る学術講演会等の開催（認知症対応力向上研修会など） <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・うつ病の診療、支援基盤の強化事業への協力 ・認知症疾患医療センターとの連携と協力 ・当医師会学術講演会でうつ病及び認知症等の講演会を開催する。 ・自殺予防のための研修会及び講演会を実施する。
---	---

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医研修会への参加 ・認知症疾患医療センターと連携し、研修会への参加 ・学術講演会の開催 「不眠臨床における薬物療法と療養指導」 「多様化するうつ病の診断と治療」
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医研修会への参加 ・認知症疾患医療センターと連携し、研修会への参加（令和3年度は未定） ・学術講演会の開催 「不眠症治療に関する薬物療法の位置付け」

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者歯科相談医の登録見直しと研修会開催 ・重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立を川口市に要望 ・認知症対策として、県南在宅医療研究会（川口市医師会）との合同講習会
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市心身障害福祉センターわかゆり学園で歯科保健指導研修会を開催 ・障害者歯科相談医を増やす（現状40名） ・重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立に向けての勉強会 ・障害支援区分認定審査会に歯科医師参加 ・埼玉県歯科医師会で開催される障害者歯科研修会への参加 ・認知症サポーター講習会受講者を増やす（現状31会員） ・埼玉県歯科医師会で開催される認知症支援セミナーへの参加
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市心身障害福祉センターわかゆり学園で歯科保健指導研修会を開催 ・障害者歯科相談医を増やす（現状40名） ・重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立に向けての勉強会 ・障害支援区分認定審査会に歯科医師参加 ・埼玉県歯科医師会で開催される障害者歯科研修会への参加 ・認知症サポーター講習会受講者を増やす（現状31会員） ・埼玉県歯科医師会で開催される認知症支援セミナーへの参加

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>第7期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）において、「認知症施策の推進」として、新オレンジプラン施策に定められた以下の取組を定めている。</p> <p><主な取組></p> <p>(1) 認知症への理解を深めるための普及・啓発 (2) 認知症サポーターの活躍の場の充実 (3) 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供 (4) 認知症初期集中支援チームの利用促進 (5) 認知症の人の介護者への支援 (6) 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり</p> <p>第8期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）において、「認知症施策の推進」は、新オレンジプランを基盤とした認知症施策推進大綱に沿った以下の取組を定めている。</p> <p><主な取組></p> <p>(1) 普及啓発・本人発信支援 (2) 早期発見・早期対応の体制整備 (3) 認知症の人の介護者への支援 (4) 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 特になし</p>
	<p>(目標とする指標) 特になし</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<p>(1) 認知症への理解を深めるための普及・啓発として「認知症サポーター養成講座」を開催。また、住民、小中学校、民間企業・団体へ開催を勧奨し講師派遣、DVDの貸出し等を行っている。20回、受講者数880人。</p> <p>(2) 認知症サポーターに対しステップアップ講座を開催。1回、17人。 認知症サポーターの活躍の紹介や活動を希望する者を地域包括支援センターへのつなぎを行った。認知症カフェで活躍している認知症サポーター91人</p> <p>(3) 認知症ケアパス「認知症あんしんガイド」の掲載内容の修正を行い、医療・介護の関係機関および市民に対し新しい情報を提供。大型商業施設、SR、金融機関へ配置し、職域での活用および市民への周知を図った。</p> <p>(4) 認知症初期集中支援チームの機能強化として専従職員を配置。地域包括支援センターやサポート医、専門医と連携し早期対応に繋がっており、支援者数が増加している。新規支援者数35件 認知症地域支援推進員情報交換会に認知症初期集中支援チーム員の参加を定例とし、認知症初期集中支援チームの活動報告を通して対象者、支援内容の共有や相互の役割を理解することで、利用促進につながっている。</p> <p>(5) 地域包括支援センター、認知症高齢者相談所において介護者への相談支援を実施</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
	<p>(1) 認知症サポーター養成講座の開催。市主催(9月14日、2月15日予定)。住民、小中学校、民間企業・団体への講師派遣、DVD貸出しの実施。</p> <p>(2) 地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）が認知症ケアパスを地</p>

<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<p>域のかかりつけ医、ケアマネジャー、職域等に配布し早期発見、早期対応の理解や関係機関間の連携支援を行う。市専用サイト「かわぐち元気なび」にもの忘れ相談医、認知症サポート医、川口市認知症高齢者相談所を掲載。周知の拡充。</p> <p>(3) 地域包括支援センターや認知症高齢者相談所において、認知症カフェや家族教室の開催、家族会の支援など介護者の相談支援を実施。</p> <p>(4) 市主催のステップアップ講座（専門医の講義や家族の体験談、ロールプレイを企画）を開催。（2日間コース 11月6日、13日予定）</p> <p>認知症サポーターのうち希望者に対し、定期的に講座開催の案内、地域活動の紹介、ボランティア募集などの情報提供を行い、参加を呼びかけるなど、実際の地域活動につなげる取組を推進している。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症防止の方法として、認知症サポーター養成講座や会議等はオンライン開催も併用。認知症カフェは場所の確保など苦慮が続いている。地域包括支援センターの個別支援、認知症初期集中支援チームの支援件数は増えている。</p>
-----------------------------------	---

[川口市疾病対策課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化 精神保健福祉に関する専門相談の実施（医師、心理士） 精神障害者訪問支援強化事業の実施 こころの健康に関する講演会の実施（統合失調症、うつ病、依存症等） 家族教室の開催（統合失調症、うつ病） 自殺予防対策事業の実施（ゲートキーパー研修、リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議） ・地域生活支援体制の整備 ソーシャルクラブの実施（令和2年度で終了） 支援者の人材育成（研修の開催） ・ひきこもり対策の推進 ひきこもり家族のつどいの実施 市民を対象とした講演会の開催
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化 精神保健福祉に関する専門相談の実施 年間28回 延べ50件 精神障害者訪問支援強化事業の実施 利用者数42人 こころの健康に関する講演会の実施（オンライン講座）年間2回実施 （アルコール依存症について15人参加 ストレスケアについて35人参加） 家族教室の開催 統合失調症 3日間コース 延べ41人 うつ病 3日間コース 延べ19人 自殺予防対策事業の実施

	<p>ゲートキーパー研修 年間7回 延べ367人 リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援体制の整備 ソーシャルクラブ 年間40回 延べ203人 関係機関向け研修 年間 1回 延べ11人 ・ひきこもり対策の推進 ひきこもり家族のつどい 年間9回 延べ114人
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<p>○精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉に関する専門相談の実施（医師、臨床心理士） ・精神障害者訪問支援強化事業の実施 ・こころの健康に関する講演のオンデマンド配信とオンライン講座の実施（若者向け心の健康講座、女性のメンタルヘルス等） ・家族教室の開催（統合失調症、アルコール依存症） ・自殺予防対策事業の実施（ゲートキーパー研修、リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議） <p>○地域生活支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援者の人材育成（関係機関向け研修の実施） <p>○ひきこもり対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり家族のつどいの実施 ・ひきこもり家族の集い参加者対象の研修会の実施

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>「わらび健康アップ計画（2018～2022年度）」に基づき、休養・こころの健康（自殺対策を含む）を進めていく。</p> <p>○障害者福祉サービスの利用にあたっての相談支援体制の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康講座、家族教室の開催 ・自殺対策での、庁内関係課との連携体制を作る。 ・妊娠期からのこころの健康への支援体制の強化 <p>→産後うつや愛着形成への相談支援 発達障害等への支援が必要な親子への相談支援（子の二次障害や親の育児ストレス等での精神疾患発症への予防）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトメディアの推進（乳幼児～学童期・思春期） <p>→市全体で、テレビやパソコンなどの電子メディアとの接触時間を減らし、親子の触れ合いやコミュニケーションの時間を増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス関係課及び相談支援事業所との連携体制を強化する。 ・研修、事例検討等により、対応スキルの向上を図る。 <p>○平成30年度に蕨市自殺対策計画を策定</p>
関連する指標	<p>(現状を示す指標) ストレスを感じている人の割合 成人66.5%</p> <p>(目標とする指標) ストレスを感じている人の割合 成人60.0%</p>

年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民向けに広く開催する講座や個々のケースに応じた相談支援により対応 ・自殺対策として「ゲートキーパー養成講座」を実施し、令和2年度までに累計371名が養成講座を受講 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大による影響：年2回実施予定であったゲートキーパー養成講座を1回中止</p>
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民向けに広く開催する講座や個々のケースに応じた相談支援により対応 ・ゲートキーパー養成講座を実施

[戸田市福祉保健センター・障害福祉課]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談の充実 ・福祉や医療機関等の関係機関との連携強化 ・精神障害等に対する正しい知識の普及 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議 ・地域生活支援拠点の検討 ・認知症への理解を深めるための知識の普及・啓発の推進と支援体制の整備
関連する指標	(現状を示す指標)こころの健康相談件数 (目標とする指標)こころの健康相談件数の増加
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<p>取組をすべて実施し、目標指標を達成した。</p> <p>①こころの健康相談を実施した。 相談人数：延べ1,719人(前年比+142人)</p> <p>②個別支援において、随時、関連機関(医療機関・障害者相談支援事業所・生活自立相談センター・南部保健所・地域包括支援センター・市役所各課等)と検討し、対応した。</p> <p>③こころの健康教育(市民対象)及びゲートキーパー研修(市内小中学校対象でオンライン)を実施した。 (こころの健康教育：2人、ゲートキーパー研修：103人)</p> <p>こころの健康講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、開催を中止した。 「こころのセルフケア」を目的としたチラシを作成し、町会・自治会へ回覧を実施し、啓発を実施した。</p>
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた

<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<p>①こころの健康相談の実施</p> <p>②個別支援において、随時、関連機関（医療機関・障害者相談支援事業所・生活自立相談センター・南部保健所・地域包括支援センター・市役所各課等）と連携し、より個別性の高い支援の実施</p> <p>③こころの健康講演会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を鑑み、開催を中止し、「こころのセルフケアに関する啓発」を目的としたチラシを作成し、町会・自治会へ回覧を実施。また、ゲートキーパー研修は、市内小中学校を対象にオンライン研修を実施。</p> <p>引き続き、地域自立支援協議会を中心に、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」や「地域生活支援拠点」の設置に向け、協議を実施する。令和3年10月には基幹相談支援事業所を設置。相談体制の整備強化を目指す。</p>
-----------------------------------	--

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催（1回/月） ・措置入院者の面接（随時） ・支援者スキルアップ研修の開催（1回/年） <p>地域生活支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催（1回/年） ・地域包括ケアシステムに関する協議の場の開催（1回/年） ・地域包括ケアシステムに関する研修会（1回/年） ・薬物依存症家族のつどい（6回/年） <p>ひきこもり対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり専門相談（6回/年） ・ひきこもり講演会（1回/年） <p>認知症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療連携協議会への参加（2回/年） <p>自殺防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパー養成に係る研修の開催（1回/年） ・アルコール依存症に関する研修会（1回/年）
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<p>(精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催 6回 ・措置入院者の面接 45件 ・精神保健福祉連絡会 1回 参加者12名 ・支援者スキルアップ研修 コロナ禍のため開催中止 <p>(地域生活支援体制の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催 コロナ禍のため書面開催 ・地域包括ケアシステムに関する協議の場の開催 1回 参加者18名 ・薬物依存症家族のつどい 5回 参加者11名 <p>(ひきこもり対策の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり専門相談 コロナ禍のため開催を見合わせるが続いたため専門相談でのひきこもり相談対応はなかった。 ・ひきこもり講演会 コロナ禍のため開催中止 <p>(認知症関連対策の連携強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患連携協議会 コロナ禍のため開催中止
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<p>令和3年度 令和3年9月末時点</p> <p>(精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催 2回 ・措置入院者の面接 16件 <p>(地域生活支援体制の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催 12月10日開催予定 ・地域包括ケアシステムに関する協議の場の開催 12月10日開催予定 ・薬物依存症家族のつどい 2回 参加者4名 <p>(ひきこもり対策の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり専門相談 参加者0名 ・ひきこもり講演会はコロナ禍のため開催中止 <p>(自殺防止対策の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自殺防止対策に関する研修会の開催 2月14日開催予定

4 感染症対策

目 標 感染症の発生に迅速に対応できるよう関係機関の連携体制の構築を図ります。
また、感染症に関する情報提供体制や相談体制の充実・強化を図ります。

主 な 取 組

- ・感染症に関する検査・相談体制の充実
- ・感染症対策に関する研修や訓練の実施
- ・感染症対策の体制整備

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学術講演会の開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し専門知識を深める。 ・感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会のホームページに掲載する。 ・埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関を推薦していく。 ※当会では新型コロナウイルス感染症対策については公衆衛生部主導のもと、埼玉県、埼玉県医師会、川口市保健所と連携し、感染拡大防止に努める。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学術講演会を開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し専門知識を深めた。 ・感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会ホームページに掲載した。 ・埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関が事業に参画した。 ・新型コロナウイルス感染症対策については公衆衛生部主導のもと、埼玉県、埼玉県医師会、川口市、川口市保健所と緊密に連携し（基本毎週月曜日に川口市及び川口市保健所と対策会議を実施。その他臨時会議、ZOOM会議を実施）、会員に協力いただき、ワクチン接種について個別・集団接種を鋭意行った。 また、会員医療機関（指定診療・検査医療機関）にて感染者の診療及び検査を行った。 PCR検査センターを運営し検査を行った。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学術講演会の開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し専門知識を深める。 ・感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会のホームページに掲載する。

	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関を推薦していく。 <p>※当会では新型コロナウイルス感染症対策については公衆衛生部主導のもと、埼玉県、埼玉県医師会、川口市保健所と連携し、感染拡大防止に努める。</p>
--	--

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策に関する研修会の実施 感染症発生の際、関係機関との連携体制の強化
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等の流行の際に、南部保健所及び蕨市保健センター、戸田市福祉保健センターとの連携を強化する。 医師会に発熱外来・PCR検査センター及び帰国者・接触者相談センターを設置し、医療機関や市民からの新型コロナウイルス感染症に関しての相談に対応し、医療機関を受診した患者に対し医師が必要と認めた場合、紹介を受けてPCR検査を実施する。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型インフルエンザ等の流行の際に、南部保健所及び蕨市保健センター、戸田市福祉保健センターとの連携を強化する。 「埼玉県南部保健所感染症審査協議会委員」を推薦する。 医師会に発熱外来・PCR検査センター及び帰国者・接触者相談センターを設置し、医療機関や市民からの新型コロナウイルス感染症に関しての相談に対応し、医療機関を受診した患者に対し、医師が必要と認めた場合紹介を受けてPCR検査を実施する。 新型コロナウイルス感染症ワクチンに関して医療従事者及び住民接種の体制を構築する。

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> パンデミック時の対策本部設置運営訓練と関係機関との連携 院内感染予防管理に関する研修会の開催 集団歯科健診時の感染予防に対する啓発活動
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 川口市保健所との連携強化 各医院で行った健康診査に基づき、保健所へ結核感染状況の報告推進 新型コロナウイルス感染症に関する最新情報の共有 新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するための会員啓発指導

自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市保健所との連携強化 ・各医院で行った健康診査に基づき、保健所へ結核感染状況の報告推進 ・新型コロナウイルス感染症に関する最新情報の共有 ・新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するための会員啓発指導

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者に対しての健康診断実施時の血液検査等 ・感染症対策の専門の講師を招いての講習会参加及び実習 ・針刺し、切創事故発生後の対応確認と事故報告書の作成 ・感染症対策マニュアル作成 ・感染汚染物質の専門処理業者への廃棄の委託の周知
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県歯科医師会主催「医療安全講習会」の周知 ・蕨戸田歯科医師会健康診断の実施 ・インフルエンザワクチン接種の補助 ・会員に感染汚染物質の専門処理業者による廃棄を周知 ・針刺し、切創事故発生後の対応確認と事故報告書の作成及び感染症対策マニュアル作成については引き続き取組を進めている。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の予防接種実施の推進 ・医療従事者の健康診断実施の推進 ・感染症対策講習会参加の推進 ・感染症対策マニュアル作成 ・感染汚染物質の専門処理業者への廃棄の委託の周知 ・コロナウイルス感染症に対する予防対策の徹底

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関する学術講演会の実施 ・感染症予防の啓発 ・COVID-19予防接種の推進 ・コロナ自宅療養者への対応
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防の啓発 ・学術講演会の実施（オンライン開催） 令和2年11月13日「インフルエンザの診断と治療戦略 COVID-19との鑑別も含めて」
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた

年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症関連の学術講演会の実施（オンライン開催） ・感染症予防の啓発 ・新型コロナウイルス感染症自宅療養者への薬剤供給及び医療機関との連携
--------------------------	---

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会、他団体による感染症対策に関する研修会の参加 ・手洗い及び手指消毒のための設備や備品を整備し、調剤前後に必ず実施 ・分包機などの医療機器に関して、適切な清掃を定期的に行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が終息しない中、店頭においてマスク着用や手洗い、うがいの励行を徹底させた。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が終息するよう、店頭においてマスク着用や手洗い、うがいの励行の徹底について市民に協力をお願いする。

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<p>相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬局窓口における相談体制の強化 <p>体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行やパンデミックの監視体制の構築 ・医薬品の流通及び備蓄体制の構築 ・関係各機関との連携、情報交換体制の構築 ・夜間休日対応の会営薬局の開設・
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス蔓延により、学術講演会の実施ができなかった。 ・学校薬剤師として知っておくべき感染症の対策ガイドラインについて会員に周知 ・消毒用アルコールの確保、供給 ・新型コロナウイルスワクチン接種の協力体制の検討 ・感染拡大防止について薬局への情報提供及び指導 ・感染拡大防止について市内小中学校への情報提供及び指導
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチンの希釈・充填手技の研修会の実施 ・定期的なDI ・戸田中央総合病院薬剤部との連携会議及びがん領域・感染症対応のための会議・研修会開催 ・薬薬連携研修会 年2～3回（がん医療、感染症の講演を中心に）

	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田中央総合病院薬剤部との薬薬連携会議のさらなる充実 ・感染症に対する市民相談窓口の設置
--	--

[川口市疾病対策課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①感染症・感染症発生動向調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H I V、性感染症検査 ・感染症発生訓練の実施 <p>②結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業 ・接触者健診、管理検診の実施 ・結核予防費助成事業 <p>③肝炎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業（県への進達業務） ・肝がん、重度肝硬変治療研究促進事業（県への進達業務） ・肝炎重症化予防事業 <p>④普及啓発</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 結核罹患率15.0、DOTS実施率100%</p> <p>(目標とする指標) 結核罹患率12.3（国）DOTS実施率95%以上</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<p>① 感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査（全数報告3,480件、 定数報告8,508件【1月～12月】） ・H I V、性感染症検査 <ul style="list-style-type: none"> 1) 通常検査：月1回（H I V 88人、梅毒 87人、 B型肝炎 87人、C型肝炎 87人） 2) 休日即日検査：年2回（H I V）6月と12月に予定していたが中止 ・感染症発生訓練（防護服着脱訓練、マスクフィットテスト実技） <p>② 結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業（新規登録結核患者数 137人＊潜在性結核感染症含む） DOTS実施 100% ・結核接触者健診（延べ417人） ・結核管理検診（延べ439人） <p>③ 肝炎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業：県への進達業務（新規78件、更新128件） ・肝炎重症化予防事業（フォローアップ通知数52人） <p>④ H I V検査普及週間、世界エイズデー（ポケットティッシュ配布） 結核予防週間（ボールペン配布）</p>
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<p>① 感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査（通年） ・H I V、性感染症検査 <ul style="list-style-type: none"> 通常検査：毎月1回実施（H I V、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）、 休日即日検査：年1回実施（H I V、梅毒） ・感染症発生訓練の実施（年2回） <p>② 結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業、薬局DOTS推進（通年） ・接触者健診、管理検診の実施（通年） ・外国人支援（胸部レントゲン検査・普及啓発の実施）

	<p>③ 肝炎対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業（通年） ・肝がん、重度肝硬変治療研究促進事業（通年） ・肝炎重症化予防事業（通年） <p>④ 普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HIV検査普及週間、世界エイズデー（6月・12月） ・結核予防週間（9月） <p>⑤ 新型コロナウイルス感染症対応</p>
--	--

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>「蕨市業務継続計画<新型インフルエンザ等編>」に基づき業務を遂行</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置 ・広報・ホームページを活用した、市内感染状況、感染対策に関する情報提供 ・各種蕨市緊急コロナ対策事業を実施 ・ワクチン接種体制の確立
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置 ・広報・ホームページを活用した、市内感染状況、感染対策に関する情報提供 ・各種蕨市緊急コロナ対策事業を実施 ・ワクチン接種体制の確立

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>②感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト更新） ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・庁内会議の開催 ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 ・小中学校、保育園等への周知
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>新型コロナウイルスが国内で蔓延したことで、訓練ではなく本番として対策に取り組んだ。</p> <p>②感染症対策の体制整備</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト更新） 南部保健所をはじめとして、各機関と密な連携を構築した。 ・新型インフルエンザ等の対策の強化 高齢者インフルエンザ予防接種について自己負担を無料にする接種を実施した。 ・庁内会議の開催 新型コロナウイルス対策本部会議を開催した。（計36回開催） ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 市の新型コロナウイルス対策の最新情報を常に発信し続けた。 ・小中学校、保育園等の関係部署への周知 新型コロナウイルスに対する市の方針を周知した。 ・（追加）新型コロナウイルスワクチン接種推進のための体制の確保 新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置し、ワクチン接種を進める体制を確保した。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>②感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等の対策の強化 高齢者インフルエンザ予防接種についても引き続き取り組む。 ・新型コロナウイルス対策本部会議の開催 ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等での情報発信 市の新型コロナウイルス対策の最新情報を発信し続ける。 ・小中学校、保育園等の関係部署への周知 市の新型コロナウイルスへの対策方針を周知する。 ・新型コロナウイルスワクチン接種の推進 新型コロナウイルスワクチン接種対策室でワクチン接種の推進に取り組み、接種率の向上を図る。

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>感染症に関する検査・相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性感染症の検査の実施（HIV、梅毒、クラミジア、B型肝炎、C型肝炎） 1回/月 ・HIV即日検査の実施 1回/月 ・感染症に関する相談 随時 <p>感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内感染症担当者連携会議 1～2回/年 ・防護服着脱訓練 1回/年 ・感染症研修会 1回/年 <p>感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内感染症担当者会議 年1回 ・管内市担当者緊急連絡網の更新 1回/年 ・感染症発生時の連絡訓練 1回/年（国、県、保健所、医療機関） （毎年11月頃）
関連する指標	(現状を示す指標)

5 災害時医療

目 標 大規模災害が発生した場合には、限られた医療資源を最大限有効に活用し、発災後の時間経過に応じた適切な医療を提供します。
そのため、平常時から災害を念頭に置いた関係機関や団体との連携体制を構築します。

主 な 取 組

- ・災害時対応マニュアル等の策定
- ・災害時医療に関する研修や訓練の実施
- ・災害時医療連携体制の強化
- ・地域災害保健医療対策会議等の開催
- ・災害時における保健衛生活動体制の整備
- ・事業継続計画（BCP）の策定

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理体制の充実、強化 ・各種勉強会の開催、参加 ・川口市主催の防災訓練に参加 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害医療郡市担当理事会に参加した。 ・JMAT研修 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・川口市主催の防災訓練 【中止】
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理体制の充実、強化 ・各種勉強会の開催、参加 ・川口市主催の防災訓練に参加 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市平日夜間、休日急患診療所に非常用発電機を設置し、大規模災害時の拠点とする。 ・災害時の初期救急医療班を構築し訓練を実施し、実際に活動できるようにする。 ・蕨市、戸田市、保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県防災無線を再整備する。 ・災害時の通信手段として購入したMCA無線（トランシーバー）を医師会と蕨市、戸田市、蕨・戸田消防及び蕨、戸田市内の救急病院に配備し、定期的実践練習をして災害時に備える。 ・蕨市、戸田市、南部保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議し、研修会等に参加する。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の通信手段としてMCA無線（トランシーバー）を、医師会と蕨市、戸田市、蕨市・戸田市消防及び蕨、戸田市内の救急病院に配備し、定期的実践練習をして災害時に備える。 ・蕨市、戸田市、南部保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議し研修会等に参加する。 ・蕨市総合防災演習の応急救護訓練に医師と看護師を派遣して参加する。

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時連絡手段の一つ携帯電話一斉メール配信システム「eメッセージ」の充実 ・川口市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練 特に医療救護は、災害コーディネーターの医科の先生方との連携 ・災害時歯科医療に関する研修会の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災連絡網の更新 ・9都県市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練の実施（中止） ・埼玉県防災連絡協議会への参加（中止） ・災害時に必要とされる歯科の活動を理解してもらうため、危機管理課以外の川口市6部局8課の課長クラスにレクチャー
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災連絡網の更新 ・川口市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練の実施 ・埼玉県防災連絡協議会への参加

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時歯科活動マニュアルを作成し全会員に配布及び内容の周知 ・災害時安否確認システムを構築し、各医療機関の被害状況の把握及び診療可能かどうかの確認 ・安否確認システムを利用した訓練の実施 ・年1回の県警、歯科医師会、医師会、消防、行政等参加の防災訓練 ・歯科医療救護活動訓練の実施 ・歯科医療救護活動のための必要備品の備蓄 ・災害時歯科医療のための講習会及び実習の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県歯科医師会災害時安否確認システム登録の周知 ・災害時連絡網の整備 ・防災対策本部役員の整備 ・災害時歯科医療備蓄品の確認と整備 ・災害歯科保健医療の展開に向けて、関係機関や関係団体との連携をさらに深めていく必要がある。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、団体(保健所、市町、医師会、薬剤師会、医療機関等)と「顔の見える関係」を形成し情報収集、共有体制を整備する。 ・埼玉災害時安否確認システムの参加会員を増やす。 ・災害時歯科医療備蓄品の確認と整備

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療に関する講演会の実施 ・災害対応に関する研修の実施 ・災害時情報共有システムの研究
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療に関する講演会への参加（オンライン参加） 令和2年11月10日「難病の災害対策：現状と課題」
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療に関する講演会への参加（オンライン参加） 令和3年 8月27日「災害拠点病院の役割と災害薬事のABC」 令和3年11月10日「熊本地震・豪雨に学ぶ急性期病院の災害対応」 ・災害時情報共有システムの説明会開催 令和3年10月27日「災害時情報共有システムについて」

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療に関する研修会への参加 ・災害時、被災地への派遣 ・災害時対応マニュアル等の策定 ・災害時医療連携の体制強化
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市と災害時の協定を締結予定であったが延期
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの 取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市と災害時における医薬品供給等の体制構築について協議予定

(令和3年度)	
---------	--

[戸田市薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>発災直後から急性期にかけて地域防災計画と連動して行動する仕組の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災時を想定した連絡網の作成 戸田市防災課、医療センターとの連携 協定の再定義 受援体制の確立と役割分担 災害時拠点、備蓄センターを兼ねた会営薬局の開設 <p>薬局間で連携を取り、相互に補完しながら早期に通常業務を再開できるようにする仕組みの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員薬局への事業継続計画（BCP）の策定の支援
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の整備、改定 災害拠点薬局の整備 災害時備蓄品の検討 薬剤師災害リーダー研修受講 戸田市防災基本条例検討市民会議への参加
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 災害拠点薬局の整備 被災時運用のマニュアル化 被災時備蓄品の保管 災害時備蓄品の選定と備蓄 薬剤師災害リーダー研修受講 災害時対応関連研修の実施

[川口市保健総務課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画や協定等に基づく具体的な連携強化 例：医療救護初動マニュアルの作成 2次保健医療圏ごとに開催される地域災害保健医療対策会議及び地域災害保健医療調整会議への参加
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○埼玉県南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議（平時版）への参加 ○保健部における災害時の体制、発災から1か月までの災害スケジュール、班ごとのアクションカードの修正・更新 ○医師会との災害時の協力体制に関する協議 ○防災関連備品の検討と購入 ○11月9日に埼玉県南部保健所と川口市保健所が合同で、健康危機管理研修（大規模災害に係る講演を含む）を開催
自己評価	B：半分程度目標が達成できた

年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○埼玉県南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議（平時版）への参加 ○保健部における災害時の体制、発災から1か月までの災害スケジュール、班ごとのアクションカードの確定 ○保健部における災害時の新体制を踏まえた市地域防災計画の改訂 ○防災関連備品の検討と購入
--------------------------	---

[蕨市保健センター]

具体的な取組と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	平成26年度策定の「蕨市地域防災計画」に基づき、研修会への参加や所内の訓練の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市主催の防災訓練への参加 ※新型コロナウイルス感染症拡大による影響：防災訓練の中止
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市主催の防災訓練への参加

[戸田市立市民医療センター]

具体的な取組と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と協議を行い、現行の災害時対応マニュアル等の見直しを行う。 ・保健所等が実施する災害時医療に関する研修や訓練に積極的に参加するとともに、関係機関による訓練を実施する。 ・災害時医療体制の整備のため、関係機関による会議を必要時開催する。 ・関係機関と協議を行い、災害時における保健衛生活動体制を整備する。 ・救護所機能を強化するために、医薬品や食糧、毛布等の備蓄及び可搬式発電機の配備を行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・救護所機能を強化するために、医薬品や食糧、毛布等の備蓄及び可搬式発電機の配備を行った。 ・災害時医療に関する会議や研修に参加し、関係機関との連携推進を図った。 ・陰圧テント設置訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図った。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療に関する会議や研修に参加し、関係機関との連携推進を図る。 ・事業継続計画（BCP）の策定研修へ参加し、必要なノウハウやスキル等を習得する。 ・陰圧テント設置訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図る。 ・防災医薬品の計画的な更新

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域災害保健医療調整会議の設置及び開催 令和元年度～ 継続 ・南部保健所所内体制整備（健康危機管理マニュアルの更新、備蓄物品・防災無線等の整備、職員訓練の実施） 平成30年度～ 継続 ・健康危機管理研修（感染症対策等を含む）の実施 平成30年度～ 継続 ・EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施 平成30年度～ 継続 ・管内市をはじめとする関係機関主催の会議、研修等への参加及び協力 平成30年度～ 継続 ・医療機関向けBCP（業務継続計画）策定支援研修 平成30年度～ ・医療機関向け医療安全研修（防火、防災等を含む） 平成30年度～ 継続
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p>
	<p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏地域災害保健医療調整会議の開催 令和2年7月31日 ・健康危機管理訓練の実施 令和2年11月9日 ・医療機関向け医療安全研修 令和2年9月24日 ・医療機関向けBCP（業務継続計画）策定研修会 令和2年11月16日 ・南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制訓練の実施 令和2年12月10日 ・EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施 年4回実施（医療整備課）の周知及び協力 ・所内職員対象の災害用機材、防災無線等の使用訓練 令和2年6月、7月、10月 ・所内健康危機管理マニュアルの更新 随時
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議の開催及び大規模災害机上訓練の実施（令和3年10月7日予定） ・EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施（4回／年実施（医療整備課）周知及び協力） ・南部保健所所内体制整備（健康危機管理マニュアルの更新、備蓄物品 ・防災無線等の整備、職員訓練の実施）（随時） ・南部・朝霞・川口市保健所管内医療機関BCP策定研修の実施（令和3年11月予定） ・災害時小児周産期医療体制情報伝達訓練の実施

	<p>(令和3年12月予定)</p> <ul style="list-style-type: none">健康危機管理研修講演会の開催 <p>(令和3年11月予定)</p> <p>※上記取組計画の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、適宜中止・延期とした。</p>
--	---

6 在宅医療の推進

目 標

在宅での療養を希望する患者が、住み慣れた地域で必要な医療を受けるため
 (1)在宅療養に向けた退院支援 (2)日常の療養生活の支援 (3)急変時の対応
 (4)患者が望む場所での看取りを目指し、地域における医療や介護の多職種連携
 を図りながら、24時間体制で在宅医療が提供される体制を構築します。

主 な 取 組

- ・地域における退院支援の充実
- ・在宅医療に関する各種情報の公表・提供
- ・多職種連携による患者・家族支援の推進
- ・医療・介護関係者の研修会の開催
- ・在宅医療・介護に関する相談の充実
- ・地域住民への普及啓発

実 施 主 体

医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 在宅医療部会における講演会の実施 県南在宅医療研究会の開催（介護事業者、ヘルパー等との連携方策、勉強会等の実施） ・川口市在宅医療サポートセンターの運営 地域の方々が住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるよう、在宅医療・療養に関する相談に対応し、在宅医療の連携拠点としてさらなる充実を図る。 ・川口脳卒中地域連携研究会、県南在宅医療研究会（がん患者等）、認知症診療連絡協議会を「川口地域包括ケア連絡協議会」として統合し、患者にとって切れ目のない医療・介護サービスの充実を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療部会の開催 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・県南在宅医療研究会の開催 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・川口市在宅医療サポートセンターを運営し、一般市民やケアマネージャーからの相談に迅速に対応した。 ・川口市医師会地域包括ケア勉強会を開催 令和2年3月4日 ・令和2年度人生の最終段階における医療ケアに関する勉強会を開催 令和3年3月22日（Webによる）
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 在宅医療部会における講演会の実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県南在宅医療研究会の開催 介護事業者、ヘルパー等との連携方策、勉強会の実施 ・ 川口市在宅医療サポートセンターの運営 地域の方々が住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるよう、在宅医療・療養に関する相談に対応し、在宅医療連携拠点として更なる充実を図る。 ・ 「川口地域包括ケア連絡協議会」として、患者にとって切れ目ない医療・介護サービスの充実を図る。
--	---

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当医師会の訪問看護ステーションと周辺の訪問看護ステーションの連携の推進 ・ 県南在宅研究会に参加し、在宅医療活動を行っていく。 ・ 蕨、戸田市地区介護保険施設と医療機関との連携の推進 多職種連携の研修会、交流会の実施 ・ 在宅医療の提携と連携に関する実態調査への協力 ・ 県医師会在宅医療研修会への参加 ・ ACPの普及・啓蒙 ・ 緩和ケアの充実
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療拠点窓口事業 医療・介護の相談 各市の協議会・研修等に参加し啓発活動を行う 往診医の登録・リスト 在宅医療支援ベッドの確保…5箇所の協力病院が輪番で対応 ・ ICTによる医療、介護連携の推進 ・ 多職種連携の会（ネットCafé）の開催
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療拠点窓口 医療・介護の相談 各市の協議会・研修等に参加し啓発活動を行う 往診医の登録・リスト化 在宅医療支援ベッドの確保…5箇所の協力病院が輪番で対応 ・ ICTによる医療、介護連携の推進 ・ 多職種連携の推進 「さあ始めよう人生会議」DVD随時貸し出し中 「連携ネットCafé」ZOOMにて開催 ・ 埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会 在宅医療部会への参加 ・ 南部保健医療圏 難病対策地域協議会への参加

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川口歯科医師会内に在宅歯科医療研究会を開設 在宅歯科医療推進委員会へ変更 ・ かかりつけ歯科医の在宅歯科医療への推進
----------------------	---

※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会在宅医療研究会との連携 ・介護医療関係機関とのネットワークシステムの構築 ・歯科医師会内部での講習会開催 ・関連機関との研修会開催 ・市民公開講座の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療推進拠点窓口(川口訪問歯科センター)の充実 ・訪問看護ステーションとの連携 ・川口市地域包括ケア会議への参加 ・自立支援型地域ケア会議への参加 ・包括支援センターとの連携強化 ・MCS(メディカルケアステーション)の活用 ・多職種との連携強化 ・市内の病院で退院時アセスメントを行い、退院後も通院できない患者さんのフォローアップを図る。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療推進拠点窓口(川口訪問歯科センター)の充実 ・訪問看護ステーションとの連携 ・川口市地域包括ケア会議への参加 ・自立支援型地域ケア会議への参加 ・包括支援センターとの連携強化 ・MCS(メディカルケアステーション)の活用 ・多職種との連携強化 ・市内の病院で退院時アセスメントを行い、退院後も通院できない患者さんのフォローアップを図る。

[蕨戸田歯科医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県歯科医師会開設の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図る。それに対しポスター及びパンフレットを用いて啓発を行う。 ・地域連携の方法の一つとして、MCSを有効利用していく。 ・在宅歯科診療を行う歯科医院増加のための一助として、訪問歯科診療に必要な装備の充実を図る。 ・必要不可欠な、そしてより安全な在宅歯科診療を行うために、該当研修会への参加による歯科医師のスキルアップを図る。 ・歯科医師会として、在宅療養支援診療所に協力できる体制の構築を行っていくことに関する情報の収集を行い、該当チームづくりを行う ・地域包括ケア会議に積極的に参加し、蕨市・戸田市における包括ケアの必要性を多職種で考えていくよう努力する。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会開設の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図った。それに対しポスター及びパンフレットを用いて啓発を行った 地域連携の方法の一つとして、MCSの利用が増加した。 在宅歯科診療を行う歯科医院増加のための一助として、訪問歯科診療に必要な装備の購入を行った。 より良質な在宅歯科診療を行うために、研修会の開催、学会参加による歯科医師のスキルアップを図った。 病院における拠点DHのアセスメント拡大のための啓発を行った。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会拠点事業の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図る。 「在宅歯科医療連携推進窓口」のポスター及びパンフレットを用いて啓発を行う。 地域連携の方法の一つとして、さらにMCSの利用を増やす。 在宅歯科医療に必要な装備のさらなる充実を図る。 より良質な在宅歯科診療を行うために、研修会の開催、学会参加による歯科医師のスキルアップを図る。 病院における拠点DHのアセスメント拡大のための啓発を行う。

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する講演会の実施 在宅医療に関する情報の公表 地域包括ケアシステム構築への協力 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への対応
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する講演会の実施（オンライン開催） 令和2年3月5日「経腸栄養剤について」 会員在宅医療支援薬局リスト（令和2年度版）を関係機関へ配布 地域ケア会議への講師派遣
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する講演会等への参加（オンライン参加） 令和3年6月14日「宿泊・自宅療養者に対する医療提供体制強化について」 令和3年8月30日「コロナ自宅療養者への医療提供」 会員在宅医療支援薬局リスト（令和3年度版）を関係機関へ配布及び会HPへの掲載 地域ケア会議への講師派遣

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療研修会への参加 多職種における研修会への参加 在宅を行える薬局の充実化
-----------------------	---

※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター運営協議会への参加 ・地域包括ケアシステム（蕨市第一包括、蕨市第二包括）への参加連携
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市自立支援型地域ケア会議へのアドバイザーの派遣 ・地域包括支援センター運営協議会参加（計1回） ・埼玉県薬剤師会在宅医療関連の研修会参加（計1回） ・日本緩和医療薬学会参加（計1回）
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療を行える薬局の関連機関への周知 ・蕨市自立支援型地域ケア会議へのアドバイザーの派遣（月1回） ・地域包括支援センター運営協議会参加（年2回） ・埼玉県薬剤師会在宅医療関連の研修会参加（年1回程度） ・多職種連携の会に参加

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	在宅調剤応需薬局数の充足 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅担当薬剤師情報交換会の実施 ・在宅関連研修の実施 ・薬局向け相談窓口の設置 ・多職種向け窓口の設置 地域包括ケアシステムへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステム推進会議への参加 ・地域包括ケアセンター、蕨戸田在宅医療支援センターとの連携 ・市民相談窓口の設置 在宅医療支援体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・無菌調剤室を備えた会営薬局の開設
	関連する指標 (現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療支援薬剤師情報交換会の実施 ・9月に在宅調剤の受け皿の把握のため会員薬局へアンケート実施 ・自立支援型地域包括ケア会議への参加 ・市民相談窓口の設置 ・介護予防啓発チラシの配布
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療支援薬剤師の情報交換会(2月)の実施 ・学術研修会(11月)・多職種との合同研修会の企画 ・地域連携推進委員会の設立(6月) ・地域包括ケア会議への参加 ・自立支援型地域包括ケア会議への参加

[川口市疾病対策課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携による患者・家族支援の推進 南部保健医療圏（埼玉県南部保健所・川口市保健所所管区域）難病対策地域協議会の設置（平成30年11月1日設置） 医療・介護関係者の研修会の開催 市民向け在宅医療講演会
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和2年度)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、医療・介護関係者の研修会を実施できなかったため、「難病相談だより」を発行した（関連者へ約200通発送）</p>
<p>自己評価</p>	<p>C：ほとんど達成できなかった</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和3年度)</p>	<p>南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 (令和3年12月下旬実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 南部保健医療圏難病対策地域協議会 (令和4年1月実施予定) 医療・介護関係者の研修会 難病相談支援者支援研修会(令和4年2月頃You Tubeにて配信予定) (新型コロナウイルス感染症拡大により対面方式から変更) ALS患者向けお便りの発送 医療関係者へ寄稿依頼しお便りを作成予定 (新型コロナウイルス感染症拡大により講演方式から変更)

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>第7期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）において、「在宅医療・介護連携の推進」として、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に利用できるようにするため、令和2年度までに次の取組を実施し関係者の連携と支援体制整備を進めるよう定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域包括ケア連絡協議会による課題の検討 ICTによる医療・介護関係者間の情報連携の推進 在宅医療サポートセンターによる相談支援 在宅医療・介護関係者の研修 <p>第8期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）において、「在宅医療・介護連携の推進」として、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に利用できるようにするため、第7期計画より継続し以下の取り組みを実施し、関係者の連携と支援体制整備を進めるよう定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域包括ケア連絡協議会による課題の検討 ICTによる医療・介護関係者間の情報連携の推進
---	--

	(3) 在宅医療サポートセンターによる相談支援 (4) 在宅医療・介護関係者の研修
関連する指標	(現状を示す指標) 特になし
	(目標とする指標) 特になし
年度ごとの取組実績 (令和2年度)	(1) 地域包括ケア連絡協議会幹事会において、入退院支援ルール、在宅医療サポートセンターの活用等について検討(7月2日、11月25日) ※4月、2月は緊急事態宣言発令により中止 (2) 地域包括ケア連絡協議会幹事会において、医療介護専用SNS「メディカルケアステーション」の運用方法を協議 (3) 川口市在宅医療サポートセンターの機能、支援内容を地域包括支援センター、ケアマネジャー等に周知し、利用促進に努めている。 (4) 南部保健所・蕨市・戸田市との共催による「在宅医療講演会」「多職種連携の会」を計画したが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和3年度)	(1) 地域包括ケア連絡協議会幹事会の開催。「医療介護専用SNS(メディカルケアステーション)」の運用、「入退院支援ルール」について検討中(6月18日、9月3日、次回10月26日開催予定) (2) 地域包括支援センターに対し、「医療介護専用SNS(メディカルケアステーション)」の運用方法や利用方法について説明(8月30日)。 (3) 地域包括ケア連絡協議会幹事会において相談支援内容等を報告。課題や機能強化を検討。訪問看護ステーション、ケアマネジャー、地域包括支援センター等に周知し、利用促進に努める。市民に対しチラシを配布。市専用サイト「かわぐち元気なび」に川口市在宅医療サポートセンターを掲載。周知の拡充。 (4) 南部保健所・蕨市・戸田市との共催により「多職種連携の会」(1月27日予定 フレンドピア)を開催予定

[蕨市介護保険室]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 医師会、歯科医師会、薬剤師会や介護保険事業者等、在宅医療と介護に携わる関係者が参加する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題を抽出しその対応策等の検討を行う。 在宅医療・介護関係者からの相談窓口である蕨戸田市在宅医療支援センターの運営を蕨戸田市医師会へ委託し、医療・介護関係者からの相談の受付及び情報提供並びに関係者間の連携支援を行う。 医療・介護関係職種を対象とした多職種研修会を行い、在宅医療と介護の連携について理解を深めるとともに、地域で高齢者支援に携わる専門職同士の顔の見える関係づくりが進むよう支援していく。 在宅での看取りや在宅医療・介護サービスに関する市民向けの講習会等を実施し、普及啓発に努めていく。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
	<ul style="list-style-type: none"> 戸田市と合同で第1回「医療・介護連携ネットワーク会議」を令和2年11月5日に開催し、在宅医療・介護連携の進捗報告、MCS(メディカルケア

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<p>ステーション)の運営状況及び課題、入退院支援ルール策定についての報告を行い、入退院時の支援状況の確認を行った。第2回「医療・介護連携ネットワーク会議」は、新型コロナウイルス感染防止に鑑み書面会議とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蕨戸田市在宅医療支援センターと連携しながら、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいる。 ・南部保健所、川口市、戸田市との共催により令和3年1月に実施予定であった医療介護関係者向けの「多職種連携の会」については、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を中止した。 ・南部保健所、川口市、戸田市との共催により令和2年11月に実施予定であった市民向けの「在宅医療講演会」については、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を中止した。 ・蕨戸田市在宅医療支援センターを中心としてZoomでの医療・介護職を対象とした「連携ネットカフェ」を計4回開催した。
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護事業者マップを作成し、市のホームページにおいて公開する予定 ・戸田市と合同で、「医療・介護連携ネットワーク会議」を2回開催。 第1回については、健康・医療情報等の分析結果報告、戸田市、蕨市の介護支援専門員に行ったアンケート集計結果を報告し、課題について検討を行う。また、入退院支援ルールの進捗を報告予定。 第2回については、認知症初期集中支援チームの実績・課題について検討、入退院支援ルールの策定について検討を行う。 ・蕨戸田市在宅医療支援センターを中心に、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいく予定 ・南部保健所、川口市、戸田市との共催により、令和4年2月17日に市民向けの「在宅医療講演会」開催を予定している。 ・南部保健所、川口市、戸田市との共催により、医療介護関係者向けの「多職種連携の会」については、令和4年1月27日に開催する予定 ・戸田市、蕨市、蕨戸田市在宅医療支援センター、南部圏域担当地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、戸田市社会福祉協議会、蕨市社会福祉協議会協働にて、令和3年11月18日に市民を対象としたACPの普及・啓発を目的としたウォークラリーの開催を予定している。

[戸田市健康長寿課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>在宅医療・介護連携推進事業における(ア)～(ク)の8項目の事業に取り組みながら、医療・介護関係者間の顔の見える関係づくりを進める。</p> <p>(ア) 市内医療機関・介護保険事業所情報のリスト化 (イ) 医療・介護連携ネットワーク会議の開催 (ウ) 在宅療養支援ベッドの確保。往診医や患者情報の登録 (エ) ICTシステム(メディカルケアステーション(MCS))の利用促進 (オ) 蕨戸田市在宅医療支援センターとの連携強化 (カ) 医療・介護関係者の研修会の開催(保健所・川口市・蕨市共催) (キ) 市民向け講演会の開催(保健所・川口市・蕨市共催) (ク) 二次医療圏域での情報共有。研修・講演会の共同開催</p>
--	---

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市と合同で、第1回「医療・介護連携ネットワーク会議」を令和2年11月5日に開催し、在宅医療・介護連携の進捗報告、MCS（メディカルケアステーション）の運営状況及び課題、入退院支援ルール策定についての報告を行い、入退院時の支援状況の確認を行った。第2回「医療・介護連携ネットワーク会議」は新型コロナウイルス感染防止に鑑み書面会議とした ・蕨戸田市在宅医療支援センターと連携しながら、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいる。 ・南部保健所、川口市、蕨市との共催により令和3年1月に実施予定であった医療介護関係者向けの「多職種連携の会」については、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を中止した。 ・南部保健所、川口市、蕨市との共催により令和2年11月に実施予定であった市民向けの「在宅医療講演会」については、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を中止した。 ・蕨戸田市在宅医療支援センターを中心として Zoom での医療・介護職を対象とした「連携ネットカフェ」を計4回開催した。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・年度内に市内で在宅医療を担う機関のリストとマップを更新し、市のホームページにおいて公開する予定（作成に当たっては、「医療機能情報提供システム」を活用する予定）。 ・蕨市と合同で、「医療・介護連携ネットワーク会議」を2回開催。第1回については、健康・医療情報等の分析結果報告、蕨市、戸田市の介護支援専門員に行ったアンケート集計結果を報告し、課題について検討を行う。また、入退院支援ルールの進捗を報告予定。第2回については、認知症初期集中支援チームの実績・課題について検討、入退院支援ルールの策定について検討を行う。 ・蕨戸田市在宅医療支援センターを中心に、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいく予定。 ・南部保健所、川口市、蕨市との共催により、令和4年2月17日に市民向けの「在宅医療講演会」開催を予定している。 ・南部保健所、川口市、蕨市との共催により、医療介護関係者向けの「多職種連携の会」については、令和4年1月27日に開催する予定。 ・戸田市、蕨市、蕨戸田市在宅医療支援センター、南部圏域担当地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、蕨市社会福祉協議会、戸田市社会福祉協議会と協働により、令和3年11月18日に市民を対象としたACPの普及・啓発を目的としたウォークラリーの開催を予定している。

[埼玉県南部保健所]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携による患者・家族支援の推進 南部保健医療圏（埼玉県南部保健所・川口市保健所所管区域）難病対策地域協議会の設置（平成30年11月1日設置） ・医療・介護関係者の研修会の開催 ・南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会の開催 ・多職種連携の会 関係職員及び専門職向け研修会
---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け在宅医療講演会
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止) ・南部保健医療圏難病対策地域協議会 (令和3年2月 書面開催) ・難病患者地域支援事業及び小児慢性特定疾病 長期療養児教室 (難病 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止) (小児 オンライン開催) <ul style="list-style-type: none"> ①令和2年10月18日 21名出席(関係者含む) 「病気の子どもの学校生活」 ②令和2年11月8日 23名出席(関係者含む) 「きょうだい児と親のケア」 ・南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会の開催 令和2年7月10日 ・関係機関、専門職向け研修会 令和2年12月14日 ・蕨戸田市メディカルケアステーション(MCS)に登録し、関係機関と情報共有 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市民向け在宅医療講演会及び多職種連携の会の開催は中止とした。</p>
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 1回(12月開催予定) ・南部保健医療圏難病対策地域協議会 1回(1月開催予定) ・難病相談支援者支援研修会 1回(2月開催予定) ・難病患者地域支援事業 1回(9月オンライン開催) ・小児慢性特定疾病 長期療養児教室 1回(開催予定) ・南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会の開催 (令和3年6月 書面開催) ・多職種連携の会 関係職員及び専門職向け研修会 (令和4年1月予定) ・市民向け在宅医療講演会 (令和4年2月予定) <p>※新型コロナウイルスの蔓延状況により適宜、開催の中止・延期とする可能性あり。</p>

7 医薬品等の安全対策

目 標	<p>県民の命と健康を守るため、品質の高い、安全な医薬品等の流通を目指します。また、医薬品等の効能効果、用法用量及び副作用等の正しい情報を県民に提供し、適正使用を推進するとともに、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用を促進して、優れた医療保険制度を次世代まで継続することに貢献します。</p>
------------	---

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬局、医薬品販売業者等に対する監視指導の実施 ・ 医薬品等の正しい知識の普及啓発 ・ かかりつけ薬剤師・薬局の活用等の推進 ・ ジェネリック医薬品の使用促進 ・ 薬物乱用対策の推進 ・ 毒物劇物製造業者等に対する監視指導の実施
-------------	--

実施主体	医師会、薬剤師会、市、保健所
-------------	----------------

[川口市医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦 ・ 川口薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣 ・ 川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努める。 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県南部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会に参画した。 ・ 川口薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣した。【中止】 ・ 川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努めた。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦 ・ 川口市薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣 ・ 川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努める。 <p>※新型コロナウイルス感染症対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェネリック医薬品の使用促進の研修会の実施 ・ 薬物乱用防止キャンペーンへの参加
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 向精神薬の処方に関しての注意喚起 ・ 薬物乱用防止キャンペーンへの参加

自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・向精神薬の処方に関しての注意喚起 ・薬物乱用防止キャンペーンへの参加 ・ジェネリック医薬品の使用促進の研修会の実施の検討

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯へのジェネリック医薬品処方の促進 ・お薬手帳の確認を徹底する。 ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への歯科治療に対する処方医療機関と歯科口腔外科との連携
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品処方の促進のための周知活動 ・他科処方薬と歯科処方薬の飲み合わせに問題がないかの確認 ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への注意喚起
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品処方の促進のための周知活動 ・他科処方薬と歯科処方薬の飲み合わせに問題がないかの確認 ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への注意喚起 ・花粉症治療薬「シダキュア」舌下錠を投与されている患者に対する歯科外科治療時の注意喚起（咽頭浮腫）

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用促進を図る。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用促進について周知した。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きジェネリック医薬品の使用促進を進める。

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間：	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法等の普及・啓発（地域及び学校） ・かかりつけ薬局・薬剤師の推進 ・ジェネリック医薬品の使用促進 ・埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦及び防止活動の実施
---------------------------------	---

平成30年度～令和5年度	
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法について地域や学校で指導、助言 ・薬物乱用防止啓発活動を学校薬剤師が担当校で実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法を地域及び学校で指導、助言（集合型の会合は実施困難） ・薬物乱用防止に関する講演会への参加

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医との連携や患者からのインタビューやお薬手帳の内容の把握等を通じて、患者がかかっているすべての医療機関や服用薬を一元的・継続的に把握し、重複投与、ポリファーマシーのチェックをはじめとする薬学的管理・指導を実施 ・ジェネリック医薬品の使用割合80%を目標に使用促進対策をする。 ・医薬品、医療機器等安全性情報報告制度等への参加 ・学校薬剤師等による医薬品の適正使用教育に関する啓発活動 ・毒物劇物を取扱っている薬局については、十分な監視や指導を行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止のための講習会は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催されず
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校を対象とした薬物乱用防止教育を年2回くらい開催できるよう計画している。

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	子供から高齢者まで継続した「医薬品」教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け医薬品適正使用啓蒙活動 ・児童、生徒に対しての学校薬剤師による教育活動 ・アンチドーピング活動 ・ジェネリック医薬品普及活動 ・薬物乱用対策 ポリファーマシー、過剰残薬の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ薬局推進 ・お薬手帳の普及活動 ・ブラウンバック運動
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症蔓延により、学術講演会の実施ができなかった。 ・スポーツファーマシストによるアスリートのアンチドーピング相談 5件 ・戸田市内小学校での薬物乱用防止教室の実施 2件
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け講習会などの啓蒙活動(お薬相談) ・適正使用のための市民向け講座の実施 ・戸田市地域活動薬剤師の会設立 ・健康まつりでのお薬相談会の実施 ・スポーツファーマシストのアスリートの相談応需 ・薬物乱用防止教室の開催 ・薬物乱用防止キャンペーン「ダメ、絶対」国連募金実施

[川口市保健所管理課]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の薬局や医薬品販売業等に対し、定期的に監視指導を実施します。 ・市広報紙や保健所ホームページ等を活用して、市民に対し、医薬品に関する正しい情報を提供します。 ・県南部保健所及び南部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会が実施する薬物乱用防止啓発活動に協力します。 ・県及び県薬剤師会主催の「薬物乱用防止啓発ポスターコンクール」を後援し、市内の児童生徒に対し参加を広く呼びかけます。 ・市内の毒物劇物販売店や業務上毒物劇物を取り扱う施設に対し、定期的に監視指導を実施し、毒物劇物による事件事故が生じないように注意喚起を行います。 ・毒物劇物の取扱いに係るリーフレットを作成し、市民へ毒物劇物の適切な使用や管理を呼びかけます。
関連する指標	(現状を示す指標) 毒物劇物を原因とする健康被害件数、薬事関係施設監視件数 (目標とする指標) 毒物劇物を原因とする健康被害件数、薬事関係施設監視件数
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬事関係施設監視指導件数 426件 ・広報かわぐちへの記事掲載 3回(5、8、10月号) ・「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力 ・薬物乱用防止啓発ポスターコンクール応募数(応募学校数) 小学生の部 78点(10校) 中学生の部 142点(5校)
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬事関係施設監視指導実施 ・広報かわぐちへの記事掲載 ・「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力 ・薬物乱用防止啓発ポスターコンクール応募実施

[蕨市保健センター]

具体的な取組	
--------	--

と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	・ポスター等掲示による啓発活動の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	・ポスター等掲示による啓発活動の実施
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	・ポスター等掲示による啓発活動の実施

[戸田市保険年金課]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	【具体的な取組】 戸田市国民健康保険加入者のレセプトデータから、ジェネリック医薬品に切り替え可能な先発薬が処方されている者で、切り替えた場合の効果額が300円以上となる者を対象に、年2回ジェネリック医薬品利用差額通知を発送。 【スケジュール】 平成30年度から令和5年度の各年度において、年2回以上通知を発送。 (平成25年度から実施している)
関連する指標	(現状を示す指標) ジェネリック医薬品数量シェア 令和2度平均81.8%
	(目標とする指標) ジェネリック医薬品数量シェアの前年度からの増加ポイント 2ポイント増
年度ごとの 取組実績 (令和2年度)	令和2年度において、年2回通知を行った。 ・令和2年10月通知384名 ・令和3年3月通知 281名
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和3年度)	令和3年度において、年2回通知を行う。 ・令和3年9月通知 ・令和4年3月通知

[埼玉県南部保健所]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	・薬局等の監視指導 150件(通年) ・薬物乱用防止対策の推進 講習の実施及び講師派遣 5回(通年) 啓発キャンペーンの実施 (6月～8月) ・毒物劇物製造業者等の監視指導 15件(通年)
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

<p>年度ごとの 取組実績 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 薬局等の監視指導 58施設を監視指導した。 • 薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講習会及び啓発キャンペーンは中止した。 ②学校で実施される薬物乱用防止講習会に、南部保健所管内薬物乱用防止指導員を7回派遣した。 • 毒物劇物製造業者等の監視指導 20施設を監視指導した。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和3年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 薬局等の監視指導を実施する。 9月末現在 23施設を監視指導した。 • 薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講習会及び啓発キャンペーンは中止した。 ②学校で実施される薬物乱用防止講習会に、南部保健所管内薬物乱用防止指導員を派遣する。9月末現在、4校からの依頼を受けている。 • 毒物劇物製造業者等を監視指導する。 新型コロナウイルス感染症の影響から、農林部と合同で実施していた監視指導は中止した。 9月末現在 8施設を監視指導した。